

さつませんだい 国体ニュース

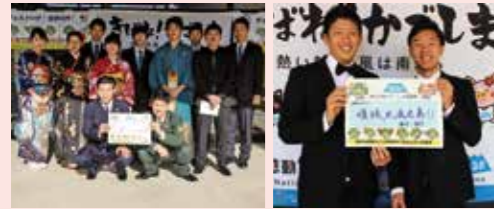
懸垂幕掲揚式イベントを行いました！

昨年7月21日(金)、「燃ゆる感動かごしま国体」開催の正式決定を受け、市役所本庁で本市開催競技の選手・役員や市民が集い、選手による決意表明や関係者への激励などを行いました。また、国体に向けて市民が一丸となって盛り上がろうと、懸垂幕掲揚式イベントも行い、実行委員会が本格的に動き出しました。



応援キャラバンを実施中！

全国各地からの参加選手・役員、観客を温かく迎えるため、イベント会場やホームページなどで応援メッセージを募集しています。国体の開催まで、ホームページ上のカウントダウン写真にも掲載していきますので、みんなで応援していきましょう。



国体スポーツフェスタ in さつませんだいを開催！

1月13日(土)には、本市で開催される6競技の模擬体験や、国体までのカウントダウンボードの除幕式を行いました。



軟式野球

ゴム製のボールを使用する野球競技で、ルールは硬式野球と同じです。試合は9イニングまで行い、試合開始後3時間30分を経過した場合は、通常の延長戦ではなく、特別延長戦(無死満塁)を行って勝敗を決定します。

会場：総合運動公園野球場
会期：10月9日～10日



空手道

競技には、「組手」と「形」があり、突き、打ち、当て、蹴り、受けなどの技術で互いに技を競います。組手競技は、寸止めを大前提として8ポイント差がついた時点で勝敗が決まります。形競技は、錬度、正確さ、緩急、その他の諸要素を総合的に競います。

会場：サンアリーナせんだい
会期：10月4日～6日



バウンドテニス デモンストレーションスポーツ

持ち運びのできる幅の狭い人工芝カーペット(3m×10m)とネット(50cm)があれば、テニスコートの6分の1のスペースで、場所を選ばずプレーができる競技です。ラケット、ボールともにテニスより小さく軽い道具を使ってプレーするため、年代を問わず楽しむことができます。

会場：サンアリーナせんだい
会期：調整中



ホッケー

スティックから放たれる強烈なヒットやシュートの迫力、組織力を生かした技巧的な連携プレー、スピード感あふれる巧みなボールコントロールなどが見どころです。ルールはサッカーと似ている点が多く、1チーム11人が前・後半各35分で試合を行います。昭和47年の「太陽国体」においても、本市(旧樋脇町)で開催された競技です。

会場：樋脇屋外人芝競技場、丸山自然公園人工芝コート
会期：10月8日～12日



バスケットボール

5人ずつ2つのチームが1つのボールを奪い合い、ゴールにシュートを入れて得点を競う、おなじみのスポーツです。競技人口が多く、学生からプロまで幅広い層に親しまれており、スピード感あふれる試合展開が魅力です。昭和47年の「太陽国体」においても、本市(旧川内市)で開催された競技です。

会場：サンアリーナせんだい
会期：10月8日～12日



ウエイトリフティング

バーベルを頭上に持ち上げ、その重量を競います。バーベルを床の上から一気に頭上に引き上げる「スナッチ」と、胸の上まで引き上げた後に両足と腰の反動を利用して頭上に上げる「クリーン&ジャーク」の2種目があります。

会場：入来総合運動場体育館
会期：10月4日～8日

2020年開催

か^燃ゆる感動 かごしま国体

みんなで盛り上げよう！

2020年10月3日から13日までの間、「燃ゆる感動かごしま国体」が開催されます。本県での開催は、昭和47年の「太陽国体」以来、48年ぶり2回目です。
本市では、ホッケー(全種別)・バスケットボール(少年男子)・ウエイトリフティング(成年男子、少年男子、女子)・軟式野球(成年男子)・空手道(全種別)の正式5競技に加え、デモンストレーションスポーツとしてバウンドテニスが開催されることになっており、先日は、一部を除き競技別会期も決まりました。
今回は、本市で開催される競技などについて紹介します。

【問合せ先】国体推進課国体企画グループ(内線5421)